

Press Release

2015年8月10日

報道関係各位



CEホールディングス



株式会社シーエスアイ

電子カルテシステム「MI・RA・Isシリーズ」の クラウド対応

～システムのTCO^{※1}軽減やセキュリティ対策の強化を支援～

株式会社CEホールディングス（東証一部）で、電子カルテシステムの開発・販売を行う株式会社シーエスアイ（代表取締役社長：杉本恵昭、本社：札幌市白石区、以下 CSI）は、主力の電子カルテシステム「MI・RA・Isシリーズ」をクラウド対応し、本日より本格販売を開始します。

政府諸施策により、地域医療連携、医療介護連携の構築が進められる中、当社がターゲットとしております中小規模病院におきましては、業務の効率化や医療安全の向上の観点からも、医療のICT化、とりわけ電子カルテシステムの導入ニーズが高まっております。

しかしながら、病院によってはサーバーの設置スペース、ICT運用要員の確保、さらに、震災などからカルテ等の医療データを守る方法等に課題を抱えている病院も少なからずあります。

これらの課題を解決するため、CSIは、既に一部で行っていた主力の電子カルテシステム「MI・RA・Isシリーズ」のクラウド対応を完了し、クラウド型システムとして現行のクライアントサーバー型システムと併売することとしました。クラウド型システムはデータセンターと現場に設置された端末で運用され、課題解決に加え様々なメリットが生まれます。

なお、CSIは、今後3年間で50件の導入を目標として、「MI・RA・Isシリーズ」のクラウド対応に取り組んでまいります。

主な製品の特長、および利用した時のメリットは以下の通りです。

1. 省資源運用

- システム運用をデータセンターで行うため、サーバー室などのセキュリティスペースの確保が不要となり、院内スペースを有効活用できます。
- サーバーの運用コストに加え、空調費用や専門要員の確保・教育などのTCOを軽減します。

2. 事業継続性の確保、セキュリティ対策

- 安全なインフラ設備と強固なセキュリティを確保したデータセンターを利用することにより、データの保全性をより高めることができます。

3. 地域医療連携システム等をスムーズに利用

- 業界トップクラスの地域医療連携システム「ID-Link^{※2}」や、介護システム「Personal Network ぱるな^{※3}」との連携を、データセンター側の設定のみでスムーズに利用することができます。

4. 現場ニーズにあった端末選択

- スマートデバイス等のマルチプラットフォームにも対応しています。

CSIは、今後も政府諸施策を視野に入れながら、常に付加価値の高いサービスを提供し、医療機関の様々な課題の解決と、患者サービスの向上に貢献してまいります。

※1 TCO・・・TCO（総所有コスト）とは、コンピュータシステムの導入、維持・管理などにかかる費用の総額のこと。

※2 ID-Link・・・株式会社エスイーシー（本社：北海道函館市、代表取締役社長：永井英夫）が提供しており、各医療施設内の専用サーバーに格納された診療情報を、同社のサービスセンターを経由して閲覧する仕組みとなっている。

※3 Personal Network ぱるな・・・エヌ・デーソフトウェア株式会社（東証二部、本社：山形県南陽市、代表取締役社長：佐藤廣志）が開発した医療・介護・生活支援一体型システム。CSIの電子カルテシステム「MI・RA・Is シリーズ」とシステム連携することにより、医療と介護の情報をシームレスに共有できる。

【株式会社シーエスアイ 会社概要】

〒003-0029 札幌市白石区平和通 15 丁目北 1 番 21 号

代表取締役社長 杉本 恵昭

事業内容：電子カルテシステムの開発・販売

Web サイト：<http://www.csiinc.co.jp>

【本製品に関するお問い合わせ先】

株式会社シーエスアイ 事業企画推進部

TEL：(03)5439-5550

E メール：seihin_info@csiinc.co.jp